

案内

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

12月11日(火)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時35分～13時

大学聖歌隊クリスマス奉唱会

日時 12月15日(土) 18時開演

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

相模原キャンパス オルガニスト養成講座受講生発表会

日時 12月17日(月) 18時15分

場所 ウェスレー・チャペル

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス(昼間部・第二部合同)

日時 12月18日(火) 18時～19時15分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

説教 左近 豊 (聖学院大学人間福祉学部チャプレン、准教授)

相模原キャンパス

日時 12月20日(木) 17時50分～19時5分

場所 ウェスレー・チャペル

説教 高砂 民宣 (大学宗教主任・経営学部准教授)

2012年度 クリスマス献金送付先

今年度も皆様のご協力をお願い致します。

●東京自殺防止センター(<http://www.befrienders-jpn.org>)

自殺を考えている人々、苦悩状態にある人々に、感情面での支えを提供することを目的とした団体。所定の訓練を受けたビフレンディング(Be-friend-ing)を行う「ビフレンダー」によって活動が行われている。

●JOCS日本キリスト教海外医療協力会(<http://www.jocs.or.jp/jocs/>)

「みんなで生きる」をモットーとし、1960年の創立以来、一貫してアジアやアフリカの保健医療に恵まれない地域に医療従事者を派遣しているNGO団体。東日本大震災の被災地にも医師やワーカーを派遣。

●日本聾話学校(<http://nrg.ac.jp/>)

1920年にライシャワ博士夫妻によって創立された日本で唯一の私立聾学校(本学相模原キャンパス 近く町田市野津田)。補聴器・人工内耳を装用した早期からの聴覚主導教育により、自らの能力や個性を十分に生かし、自立した人間の形成を目指した教育を展開。

※席上献金があります。

青山学院大学礼拝週報

2012. 12. 10.

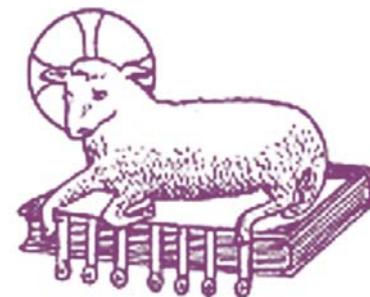
待降節第2週

No. 29

キリスト教のシンボル [27]

「神の小羊」

聖書には繰り返し「世の罪を取り除く神の小羊」という表現が出てきます—イザヤ53:6,7、ヨハネ1:29、使徒8:32、1ペトロ1:19など。そして、その小羊こそイエス・キリストに他なりません。さらに、ヨハネの黙示録では、「屠られた小羊は、力、富、知恵、威力、誉れ、栄光、そして賛美を受けるにふさわしい方です」(5:12)と謳われていて、来たるべき日には、神から与えられた巻物の七つの封印が、小羊たるキリストによって次々と開けられていく、すなわちあらゆる真理がこの小羊によって開示されることが記されています。



「あなたは、巻物を受け取り、その封印を開くのにふさわしい方です。あなたは、屠られて、あらゆる種族と言葉の違う民、あらゆる民族と国民の中から、ご自分の血で、神のために人々を贖われ、彼らをわたしたちの神に仕える王、また、祭司となさったからです。」(黙示録5:9,10a)

今年度の主題聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、
忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。

(ローマの信徒への手紙 第5章3、4節)